

3月定例会

昭和卅四
度

当 初 予 算 を 議 決

一般会計予算五億六千万円

新年度の当初予算を主題とし、更に予算に関する議案及び条例や請願など六十八件を審議する議会は、去る三月十日に招集され十五日間に亘り審議を重ねられ、この間それぞれの議案は各部委員会の細部審議を経て同月二十四日の本会議においてこれら案件の議決を見、執行に移されることになりました。

(議会務事局)

公会堂改築を議決

市制六十周年記念事業に

本年市制施行六十周年年に當り市につては、これを記念する一大事業として公会堂を建設することに今議会において議決を見ました。建設費は一億二千万円

歳 入

課税の適正化に留意
今年より「犬税」廃止
▼ 市 税
歳入の主体をなす税收入については、その各税收入の主なる内容はあります。が、昨年度に比して増収になつてゐるのは、個人所得割・法人税

市税の税率は前年同様であります。が、昨年度に比して増収になつてゐるのは、個人所得割・法人税

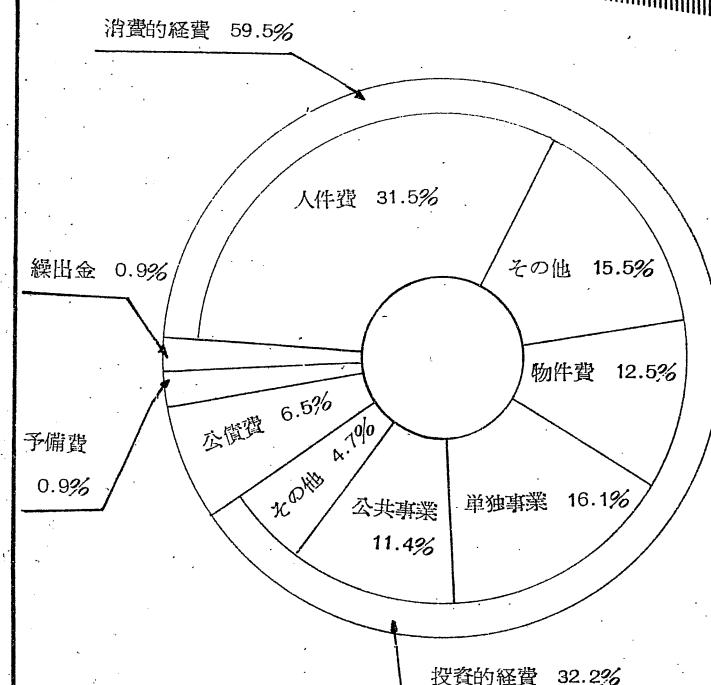
新市建設五ヶ年計画の事業遂行に対処する予算是あります。が、昨年度に比して増収になつてゐるのは、個人所得割・法人税

この財源には、補助起債等を対象にした計画された事業もありますので、国庫予算の確保に最大の努力を払い、極力この計画事業を推進する方針に基き予算を編成されました。

本年度の当初予算は年間予算編成方針を打ちたてて予算を計上された次第で、その一般会計分の予算総額は、五億六千八百余万円となつております。

度の予算

34年度一般 会計当初予算 5億6

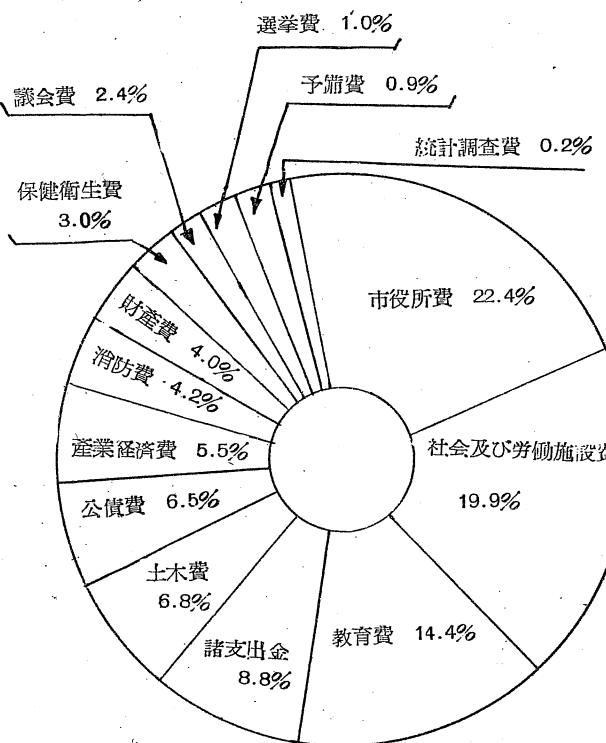


◎社会福祉事業費
社会福祉援護施策としての予算内容の主なるものは、生活扶助費三千四百円、児童福祉費一千二百万円、社会事業費百四十万円、会津寮住宅費百二十万円等で、その他身体障害者福祉及び戦傷病者援護或は保育施設並びに青少年問題施策等においても二百四十余万円を計上し、総体的に予算の増額を見込み、現下の社会援護情勢に対処する予算を講じてあります。

◎保健衛生
市街の美化と予防衛生に重点を注ぎ、清掃費を増額

◎防火対策
消防の機動力強化に主眼を置き、着々消防機能の向上化をはかつております。今年度は望樓建設と、小型動力ポンプ購入を計画し、

◎水道事業費
市内清掃の徹底を期すると共に救急自動車を備え人命救助策に資する市民の医療機能の充実として国民健康保険制度の強化に一段と力を注いだ予算内容になつております。
市民待望のし尿処理場設置もいよいよ具体化しましたが、今年度は取り敢えず調査費を計上しました。
百万の工事費を採水策を講ずる共に施設改良・配水管給水装置の改善をめその工事費としまして万円を計上されま



その他特別会計として、水道事業会計予算一千二百余万円、
八百余万円、索道事業会計予算一千三百余万円、
国民健康保険予算八千三百余万円、公益質屋事業
予算一千余万円、各地域の水道予算として東山水
道五千五百余万円、大戸水道三十万余円、湊水道二
十余万円、西田面水道十六万余円などでありまし
て殊に特別会計予算につきましては、独立採算に
立脚して、その経済性を確保すべく留意の上編成
されました。

以上の予算の大要是次のとおりであります。

(議会事務局)

今
子
重

あります。更に文化部としての様相を備えるために一億二千万円を以つて、市制六十周年を記念して、代的な公会堂建設を断行することになりました。

◎農林業対策

新農村建設として、その事業費に二百三十九万円を計上し、今年度主として、湊戸・門田地区の農業団体積極的な各種事業に大巾補助策を講じ農業振興をると共に家畜導入を繼續施し有畜農業振興にも力を注ぎ更に林業面について造林費を計上し、基本

地の宣伝対策と觀光客をはかる積極的な予算を温泉振興のため、百が予算化されました。

◎住宅建設費
住宅緩和を図る年
度も建設費に二工
円を予算化し、七士
画されました。その
種類は、一戸建二十
戸、耐平屋建十二戸、
建十二戸、二戸建二
戸の予定となつております。
◎失業対策事
就労の事業には、
備水道拡張・土地
道路鋪装工事を計画
されに二千六百万円を
前年同様の労働力を
失業対策に処すること

貞め、今
十四百万
戸を計
住宅の
戸、簡
耐二階
十六戸
ます。
業費
道路整
備・
し、こ
見込み
吸收到
とにな
りました。

◎土木事業

今年の土木事業の重点は
重要幹線街路の拡張整備で
この事業費として八百万円
を当初に見積り、一本の丁
と石山線の舗装完成を期して
ると共に七百万円を以つて
主要道路及び橋梁の維持修
繕を図り更に背あたり山公
園の整備並びに各種体育大
会開催に備えての総合運動
場整備充実をはかることに
なつております。

祝市制六十周年記

